

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	431	施策	青少年の健全育成
管理事業	自然体験交流センター事業	所管部局	地域教育部

1	所管室課	青少年室	事業名	自然体験交流センター管理事業
事業概要				
自然体験交流センター管理(指定管理者施設管理)				
活動実績				
<p>幼児から高齢者まであらゆる世代の市民が、自然の中でリフレッシュしながら自然体験活動や生涯学習の場として活動するとともに、交流の場として利用できるよう、自然体験交流センターの維持管理を行いました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う臨時休館、日帰りのみの受け入れや利用人数の半減などの利用制限により、例年のような施設運営はできませんでしたが、手指消毒や利用団体の密を避けるなどの感染対策を徹底し、利用者の受け入れを行いました。</p> <p>また、主催事業についても、最終的に中止となる事業もありましたが、実施日の延期、定員の縮小、宿泊を日帰りに変更するなどの対応をし、開催しました。</p>				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額(千円)	83,157	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	97.6	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
		本施設は、令和4年3月末で指定管理期間の5年が経過するため、令和3年度には新たな委託事業者の選定を行う予定です。 市が負担すべき維持補修費の財源確保も含め、計画的に維持補修をすることで施設の魅力をさらに向上させるとともに、市と指定管理者が定期的に協議を行うことにより、普段から十分なコミュニケーションを取りながら、引き続きより一層の市民サービスの向上とより良い施設運営を目指します。		
(1)利用団体数 令和2年度…404団体、 令和元年度…767団体、 平成30年度…739団体 (2)利用者数 令和2年度…11,688人 令和元年度…45,510人 平成30年度…43,455人		今後の実施計画の方向性・内容 継続		

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額(千円)		※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
		今後の実施計画の方向性・内容		

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額(千円)		※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
		今後の実施計画の方向性・内容		

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名